

旧生活家庭館解体工事近隣住民説明会

大集会室のアスベスト除去及びアスベスト含有土壌除去完了と
解体工事の再開について

R2.6.28(日)19:00～

アイプラザ豊橋205・206会議室

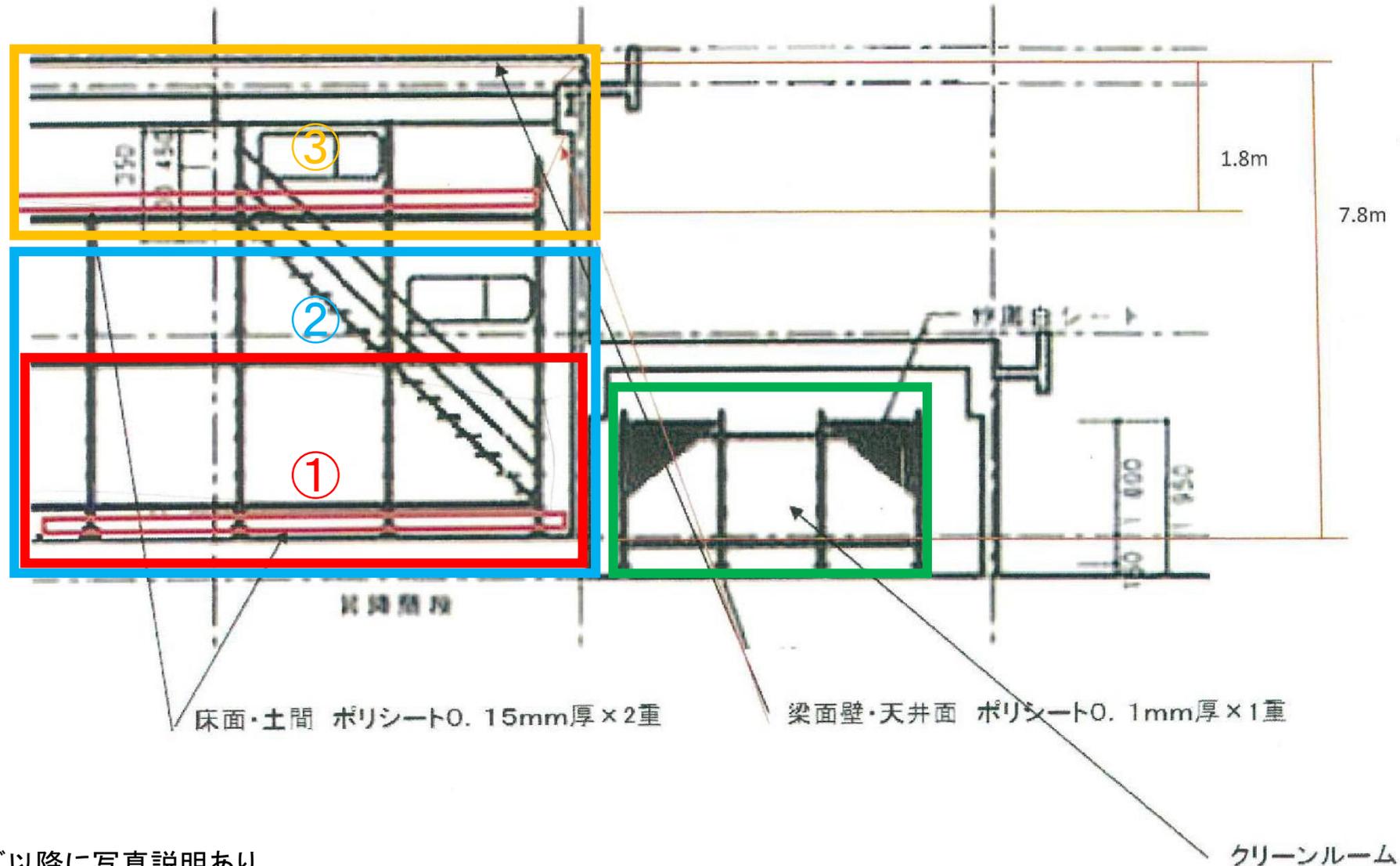
■ 経過

- 令和元年9月 旧生活家庭館解体工事においてアスベストの不適切な処理が発覚
工事を即刻中止し、アスベスト飛散防止の隔離措置等を実施
- 令和元年10月 建物周辺の粉じん濃度環境測定によりアスベストが飛散していない事を確認
- 令和元年12月 金属屋根材を一時仮置きした玄関屋根の堆積物にアスベストが含有していることを確認

- 令和2年1月 大集会室のアスベスト除去工事の再開
建物周辺土壌等のアスベスト調査を実施
- 令和2年3月 大集会室のアスベスト除去の完了
建物周辺の表層土壌及び堆積物にアスベストの含有を確認

- 令和2年5月 建物周辺の表層土壌等5cmをすきとり除去
除去後の調査により、一部範囲でアスベストの残留が確認されたため再処理
- 令和2年6月 全てのエリアにおいて土壌にアスベストが含有していない事を確認

養生計画(床・壁・梁面アスベスト除去工事)



※次スライド以降に写真説明あり

■ 工事写真

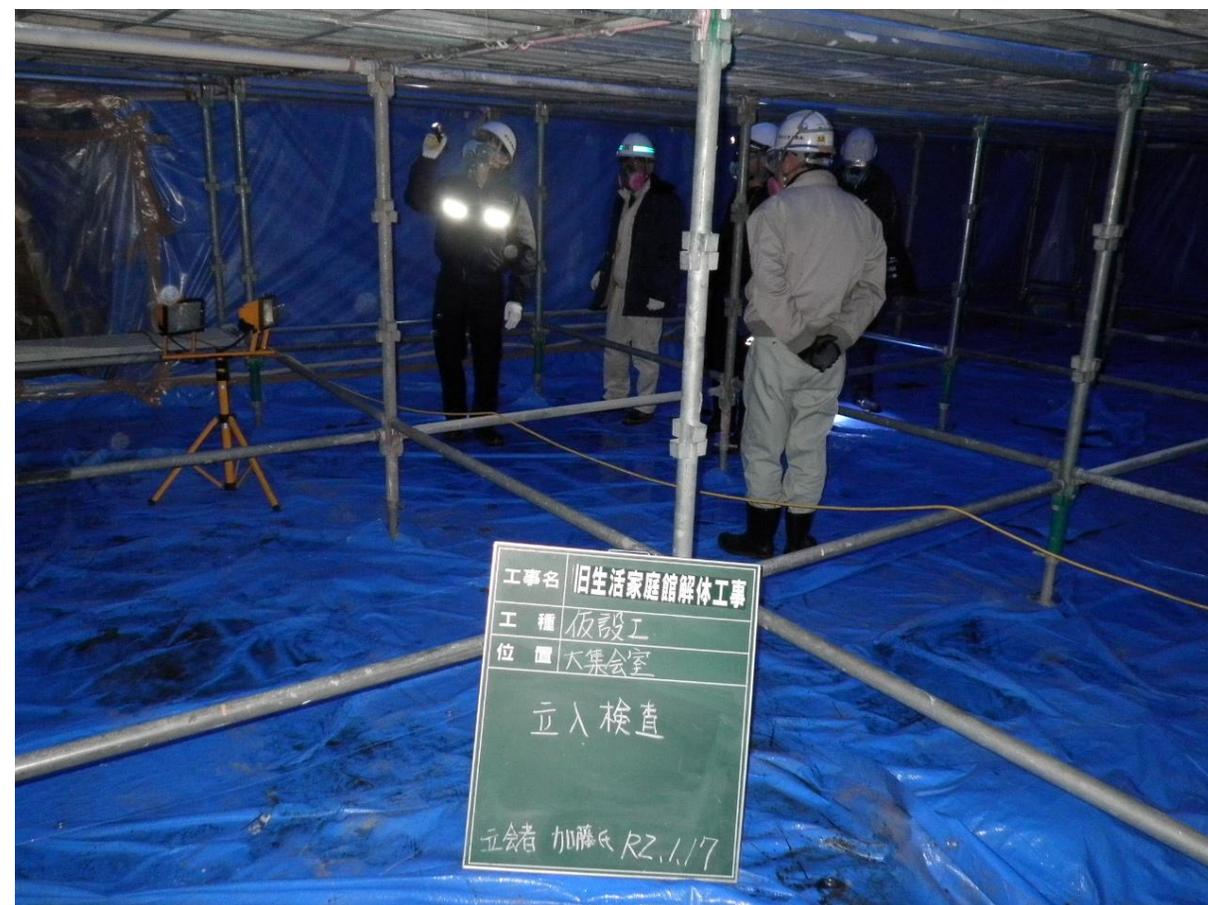
(床面隔離養生設置 R2.1.11～R2.1.16)



工事名 旧生活家庭館解体工事
 工種 仮設工
 位置 大集会室
 外部(屋根)
 隔離養生補強
 立入者 加藤氏 R2.1.14

外観(開口部(窓等)の養生状況)

内部の床養生・足場状況の確認



工事名 旧生活家庭館解体工事
 工種 仮設工
 位置 大集会室
 立入検査
 立入者 加藤氏 R2.1.17

(床面隔離養生設置R2.1.11～R2.1.16)

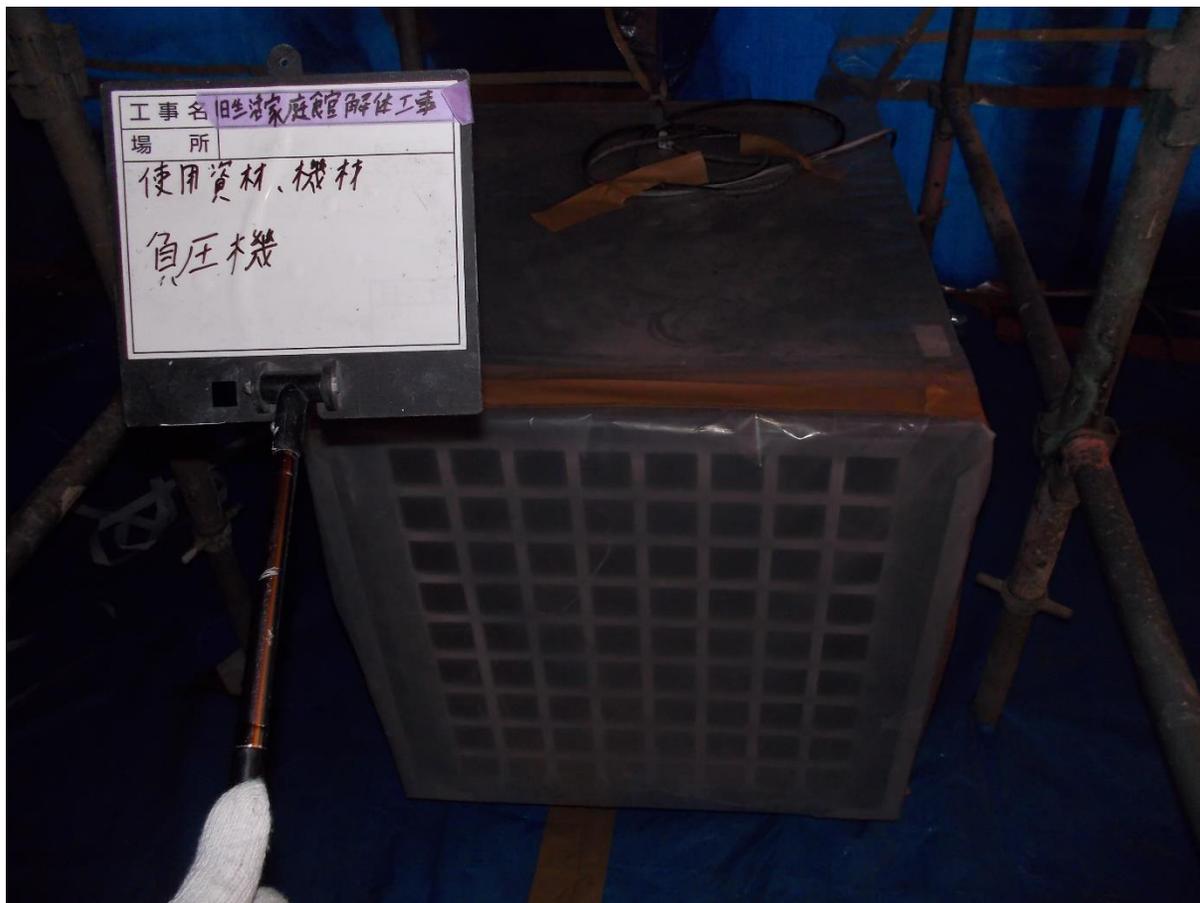


スモークマシンによる作業場内の気密試験(1)

煙の充満状態(外部よりも目視確認:問題なし)



(床面隔離養生設置R2.1.11～R2.1.16)



集じん排気装置設置状況

作業場内負圧測定状況「-3mmq」
(一般的には-2～-5mmqで良好)



(床面隔離養生設置R2.1.11～R2.1.16)



セキュリティーゾーン設置状況(外観)

セキュリティーゾーン設置状況(内部)



(アスベスト教育等の実施)



「石綿障害予防規則に基づく特別教育」実施風景(1)」

「石綿障害予防規則に基づく特別教育」実施風景(2)」



(床面残留石棉除去R2.1.17～R2.1.21)



作業場内床清掃状況(1)

作業場内床清掃状況(2)



(床面残留石棉除去R2.1.17～R2.1.21)



デジタル粉じん計による作業場内の粉じん測定

測定値「179」
(通常3,000～5,000以上であり、湿潤状態は良好)



(床面残留石棉除去R2.1.17～R2.1.21)



集じん排気装置排気口の粉じん測定状況
(外乱防止のためダケ外内で測定) 測定値「0」

作業場出入口(屋外)の定期的な粉じん測定状況



(床面残留石綿除去R2.1.17～R2.1.21)



測定点No.1デジタル粉じん計測定状況

測定点No.4デジタル粉じん計測定状況



(除去石綿等の保管)



特別管理産業廃棄物保管場所	
廃棄物の種類	廃石綿等
数量 <small>(数量及び処分方法の記載)</small>	10㎡
管理者 <small>(氏名又は名称)</small>	〇〇〇〇株式会社
連絡先	03-47-1552
保管の高さ <small>(単位で管理を行うに際しての単位)</small>	1.2m

廃石綿(特別産業廃棄物)保管状況
及び廃石綿の2重梱包用袋

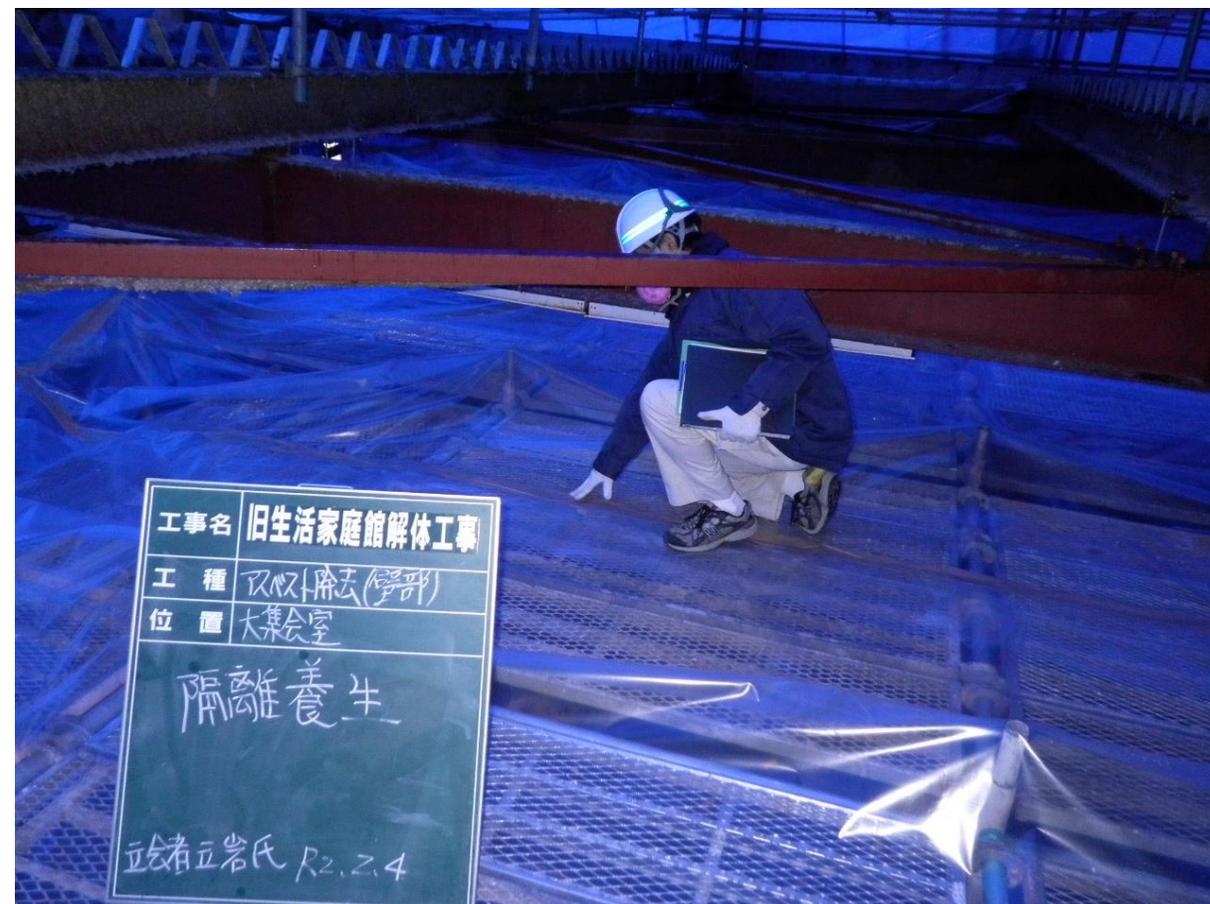


(壁面作業足場・隔離養生設置R2.1.23～R2.2.5)



壁面作業足場・隔離養生状況

床面隔離養生状況



(壁面清掃R2.2.6～R2.2.7)



壁面アスベスト除去状況

壁面養生ブルーシート撤去状況



(鉄骨梁面石綿残存確認R2.2.6)



鉄骨梁面残存アスベスト状況(1)

鉄骨梁面残存アスベスト状況(2)



(梁面石綿除去R2.2.17～R2.2.22)

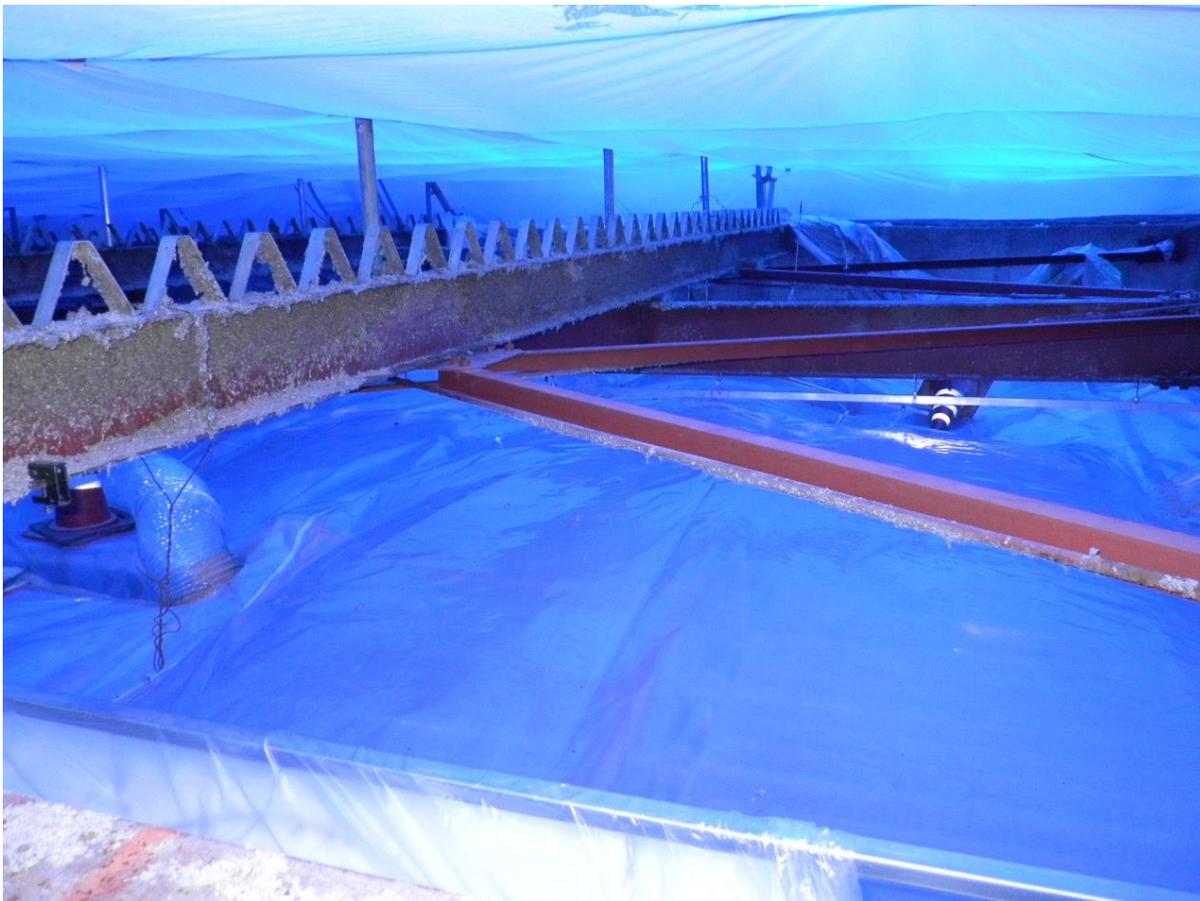


鉄骨梁面残存アスベスト除去状況

鉄骨梁面残存アスベスト除去後状況



(梁面石綿除去R2.2.17～R2.2.22)



鉄骨梁面残存アスベスト除去前

鉄骨梁面残存アスベスト除去後

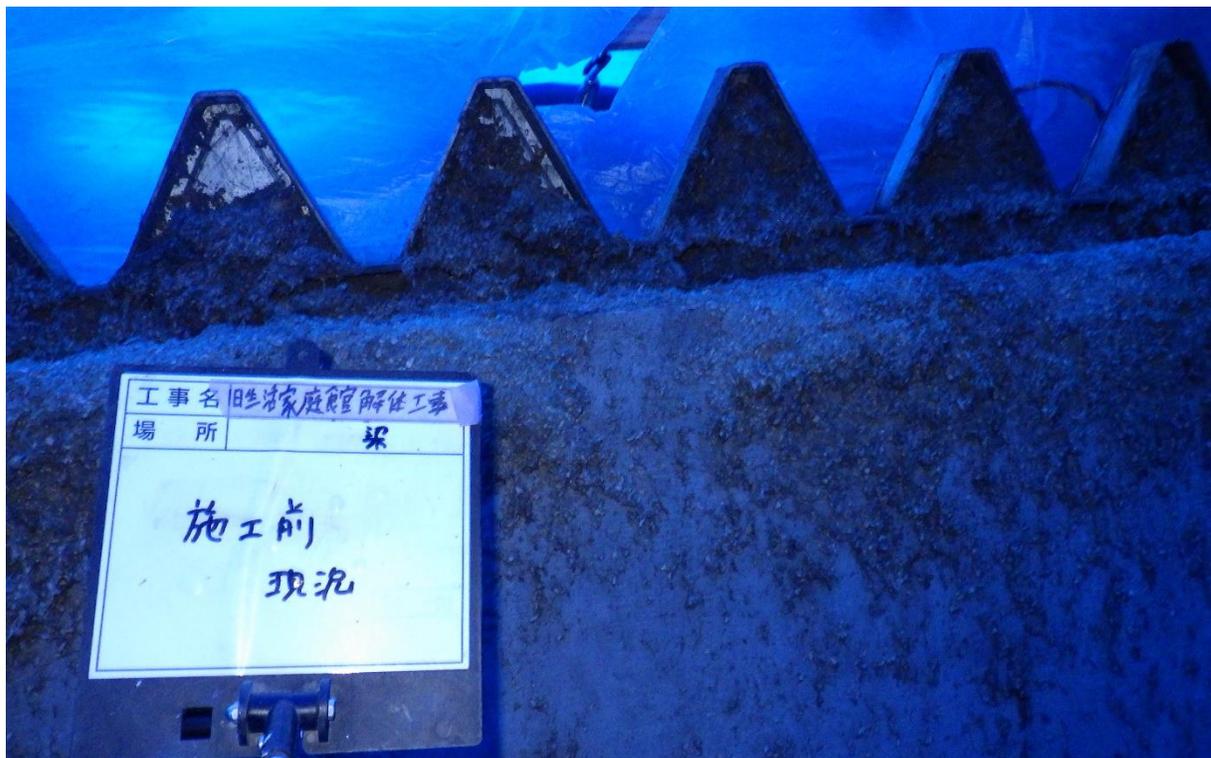


鉄骨梁面 残存石綿除去後



R2.5.26 完了確認再チェック
残存吹付け材はきれいに除去

(梁面石綿除去R2.2.17～R2.2.22)



鉄筋コンクリート梁面残存アスベスト除去前

鉄筋コンクリート梁面残存アスベスト除去後



鉄筋コンクリート梁面 残存石綿除去後

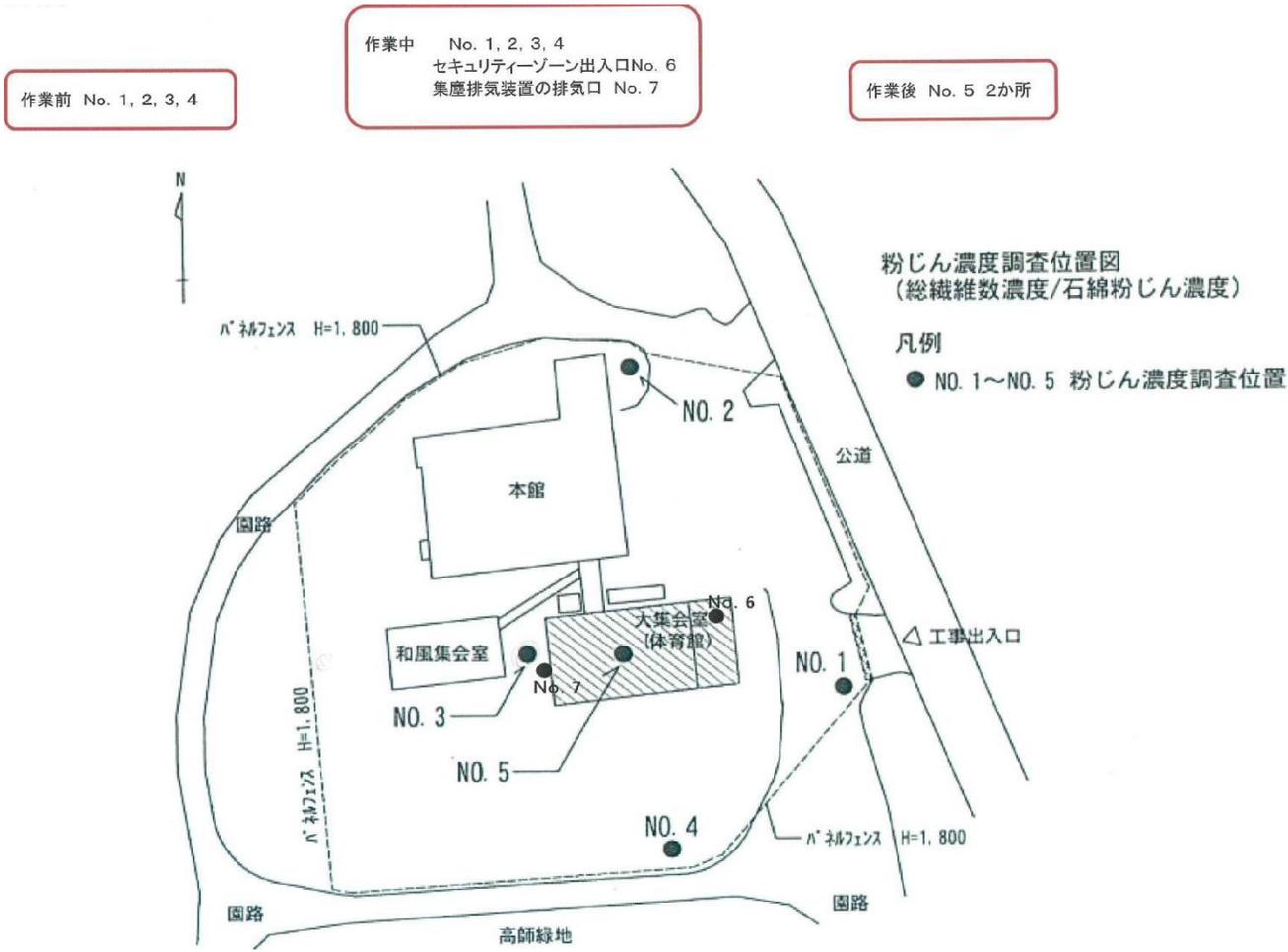


R2.5.26 完了確認再チェック

コンクリート大梁の折半屋根取付けタイトフレーム周りの残存吹付けとコンクリート大梁の上に落下していたクロシドライトは除去済み



■ 粉じん測定



10. 粉じん濃度測定方法

石綿粉じんの濃度を測定及び分析後、報告書を提出します。

(1) 測定方法(メンブランフィルター法)JAS K 3850-1
測定しようとする箇所の空気を特殊フィルターに粉塵を捕集する。
そのフィルターを光学顕微鏡で400倍以上の倍率にしてアスベスト繊維をカウントする。カウントはファイバーの長さが5 μ 以上で且つ、長さ直径の比が3:1以上のものについて行う。

(2) 測定箇所

測定時期	測定場所	測定点
	天井懐部	
作業前	施工区画周辺 又は 敷地境界	計4点
	実施済	
	東西南北各1点	
処理作業中 (5回)	セキュリティゾーン出入口	計5点
	1点	
	集塵排気装置の排気口	排気口各1点 計5点
	1点	
	東西南北	
作業後	4方向各1点 計20点	
	処理作業室内	計2点
2点		
合計		36点

注意)
シート撤去前の測定結果が、空気1リットル中のアスベスト繊維の本数が1本以下となったことを確認してから養生撤去を行う。

■ 旧生活家庭館解体工事中の粉じん測定結果

月日	大集会室 作業工区 作業内容	養生区画場内		除じん機排気		セキュリティゾーン出入口		敷地境界(外気)	
		デジタル粉塵計 (カウント/分)	位相差顕微鏡 総繊維数(本/L)	デジタル粉塵計 (カウント/分)	位相差顕微鏡 総繊維数(本/L)	デジタル粉塵計 (カウント/分)	位相差顕微鏡 総繊維数(本/L)	デジタル粉塵計 (カウント/分)	位相差顕微鏡 総繊維数(本/L)
1/17 (金)	床面借養生中	-	-	0	<0.085 ^a	8	0.25 ^a	8	0.11~0.28 ^a
1/20 (月)	床清掃作業中	100~244	-	0	0.17	19~34	0.17	17~38	-
1/21 (火)	床清掃作業	-	0.25~0.68 ^a	0	-	7~10	-	7~12	0.056~0.34 ^a
2/6 (木)	壁清掃作業中	14	-	0	0.085~0.34 ^a <0.5 ^b	3~7	0.77 ^a 0.6 ^b	1~8	0.42~0.73 ^a 0.4~0.8 ^b
2/7 (金)	壁清掃作業中	-	-	0	0.085~0.25 ^a	2~8	0.085 ^a	1~16	0.17~0.45 ^a
	養生撤去前	-	0.6~0.8 ^b	除じん機停止	-	除じん機停止	-	7~11	<0.3~0.5 ^b
2/17 (月)	第一工区 除去作業中	42~176	-	0	<0.085 ^a <0.5 ^b	8~21	0.17 ^a 0.6 ^b	6~17	0.11~0.28 ^a 0.4~0.8 ^b
2/18 (火)	第一工区 除去作業中	15~110	-	0	<0.085 ^a	5~14	0.25 ^a	3~16	-
2/19 (水)	第一,第二工区 除去作業中	40~63	-	0	<0.085 ^a	8~10	0.17 ^a	6~12	-
2/20 (木)	第一,第二工区 除去作業中	11~115	-	0	0.17 ^a	11~20	0.47 ^a	7~25	-
2/21 (金)	第二工区 除去作業中	44	-	0	<0.085 ^a	8~16	0.17 ^a	8~19	-
2/24 (月)	第一,第二工区 除去終了後	-	0.34~0.51 ^a <0.5~0.6 ^b	除じん機停止	-	除じん機停止	-	-	0.73~0.93 ^a <0.3~0.6 ^b

- ・粉じん計、顕微鏡分析の測定値はアスベスト繊維濃度を直接的に示すものではありません。両方ともアスベスト繊維以外の繊維も含んだ粉じん量、繊維数の数値です。
- ・粉じん計はデジタル粉じん計による1分間当たりの0.4μm以上の粒子状物質のカウント数(cpm)です。顕微鏡分析は位相差顕微鏡(PCM)による1L当たりの空気中の総繊維数濃度(本/L)を測定したものです。aはASAが依頼したユーロフィン日本総研株式会社の数字、bは除去会社の菊水化学が依頼した株式会社環境公害センターの数字です。
- ・環境省は平成17年度から毎年、大気中のアスベスト濃度を調査しています。2019年8月22日に発表された平成30年度の調査結果(<https://www.env.go.jp/press/107119.html>)によると、住宅地域の大気中の総繊維数濃度は0.070~0.42本/L、平均値は0.26本/Lです。